



沼田市文化協会だより

発行責任者
沼田市文化協会
会長 金井竹徳
事務局
沼田市下之町888
沼田市教育委員会
生涯学習課内
(23) 2 1 1 1

題字 池田翠雲

持つ。故に、魅了され、惹き
深く、人間性を豊かにし、魅力
込むそれぞれの文化は、皆、奥
だるうか？私たちが一心に打ち
れた大きな使命の一つではない
代への継承も課せら

ではあるが、若い世
代への継承も課せら

文化資源や素地の
さまざまある当地と
して、各団体の文化
への取り組みが主幹
代への継承も課せら

少子高齢化により、さまざま
な分野での後継者不足が深刻化
して、大きな社会問題になって
いる。文化活動もしかりで、若
手の文化団体への入会は減少
し、厳しい現状が数
年続きななか展望
が開けない。

若い世代へ文化を

沼田市文化協会会長 金井竹徳

沼田市文化協会として、厚い
文化エネルギーを力に、豊かな
文化や人間を育み、したたかに
継続し、次世代へ継承するとい
う使命を果たしていきたい。

に励み、共鳴してく
れることこそ文化の
高揚に繋がると考え
る。

文化は、感性を育
て、礼儀を重んじ、
協調性を生む大きな
実効性を備えてい
る。若い人が活気に
あふれ、賑やかに楽
しく、稽古や習い事
に励み、共鳴してく
れることこそ文化の
高揚に繋がると考え
る。

付けられ、果てることのないも
のであり、若者達にその本随を
伝えたいと願うところである。
沼田市文化協会では、日本舞
踊教室・沼須人形芝居教室・祇
園囃子教室を三つの
団体が「伝統文化こ
ども教室」として取
り組んでいる。

おめでとうございます

令和五年度
群馬県文化賞
(文化功労賞)



小林 定雄 氏

沼田カラオケ連合会

平成五年沼田カラオケ連合会設立と同時に入会し、役員として会の運営に尽力し、平成十四年から会長を務め、現在に至る。
発表会や会の統率を行い、会員相互の融和を図りながら、会の発展と文化の振興に努めている。

令和五年度
群馬県文化賞
(文化奨励賞)



高橋 葉月 氏

沼須人形芝居あけほの座

小学三年生の時に重要無形民俗文化財「沼須人形芝居」を継承する「あけほの座」公演を見て興味を持ち、翌年の平成二十年に入座。人形遣いを学び、高校時代より義太夫三味線を始める。大学時代に津軽三味線サークルに所属し、令和二年度・三年度津軽三味線コンクール全国大会合奏金獅子賞の部で優勝。

令和五年度
沼田市社会教育功労賞



小池 龍実 氏

沼田書道協会

平成六年に沼田書道協会入会以来、庶務、監査、常任理事などを歴任し、協会の事業推進に尽力した。平成二十八年から事務局長、令和四年から会長として、協会の発展と書道文化の振興に努める。



小池 宏 氏

沼田市音楽協会

昭和三十年代に初代ロイヤルハワイアンズで演奏活動を開始し、学校での音楽教室や病院等での慰問演奏も行った。小池楽器店でピアノ教室など開校し、地元での音楽家育成にも貢献した。
長年、沼田市音楽協会の本部役員を務め、周囲の人望も厚く、

現在も現役で活躍している。



小林 康子 氏

沼田茶道会

沼田茶道会に昭和五十八年に入会し、平成四年からは理事に就任して会計庶務、監査と本部役員を歴任した。
毎年行われる春と秋の茶会、観桜添釜、月見の茶会、芸能祭の茶席等、積極的に参加・主導し、沼田茶道会の発展及び社会教育の向上に努めてきた。

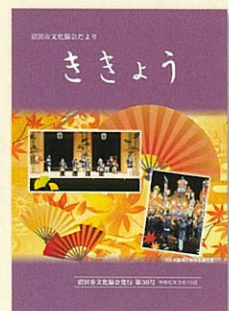


室井 菊治 氏

沼田市文化協会 利根支部長

平成十四年より旧利根村文化協会に入会し、芸術文化の活動を通して地域融和に貢献した。
市町村合併後より沼田市文化協会利根支部副支部長を、平成二十八年より沼田市文化協会利根支部長・平成三十年から令和三年度まで沼田市文化協会副会長を務め、利根町文化祭・芸能祭の開催や文化振興の発展に尽力してきた。

この冊子は文化協会だより「ききょう」のダイジェスト版です。文化協会の詳しい活動内容については生涯学習課 市民文化推進室にお問い合わせください。(☎23-2111)



令和五年度
沼田市文化協会文化功労賞



みず 清水モン子氏

大洞流沼田吟詠会

長年介護施設に勤務する傍ら、郷土歴史家の岸大洞先生の漢詩を学び、詩吟指導を取り入

れた活動を行った。退職後も詩吟教室など、ボランティア活動で地域の文化活動に貢献した。

平成十三年に「大洞流沼田吟詠会」に入会し、昨年度の創立六十周年記念大会では、記念誌の編集に尽力した。現在も、自ら百年時代を提唱し、教室や発表会にも休まず出席し、他の模範となっている。



たか くら さかえ 氏

ふるさと心のうたう会

平成十六年に「ききょう会」に入会し、平成二十六年からは同会の会長を務めた。群馬県作詞作曲家協会に入会、「尾瀬追想」「沼田はふるさと」「月下美人」等、いくつもの作品を発表する。平成二十九年に「ふるさと」の心を歌う会、の会長に就任以来、会員各自で研鑽している音楽・舞踊等を発表する会をとりまとめ、文化祭をはじめ地域の文化振興に大きく貢献している。



ね ぎし いく え 氏

沼田市音楽協会

平成七年に「エーデルワイス合唱団」に入団し、平成二十一年から二十六年まで団長を務めた。平成二十二年度から音楽協会本部役員、会計として六年、平成二十八年からは副会長として二年活動した。副会長時は音楽協会発足六十周年記念事業で中心的役割を果たす。全国育樹祭と合わせ「緑の第九演奏会」で運営委員として活躍した。現在も合唱活動を続け、文化振興に尽力している。



はし もと よ 橋本みち代氏

沼須人形あけぼの座

昭和六十三年に「あけぼの座」に入座し、人形師として名作の主役を演じた。数年を経た、三業一体（人形・語り・三味線）の一つ義太夫語りに取り組み、「式三番叟」「壺坂靈験記」「小松姫物語」等の語りを

担当した。着付の技術を生かし、人形の仕度（綺羅師）にも携わる。近年は若手や子ども座員の様々な技術や取組を指導し、後継者の育成に尽力しながら中心となり活躍している。



はな やま おし お 花山敏男氏

沼田祇園囃子保存会連合会

昭和三十五年高橋場町に転居して以来、地元住民にお囃子の指導を子どもから大人まで積極的かつ継続的に実施した。連合会設立当時よりお囃子の普及に尽力し、高橋場町区長在任中は、祭り関係に深い理解をもち、子ども達のお囃子への参加に携わった。現在も地元や連合会事業である文化祭・芸能発表会等での伝統芸能発表にも積極的に参加し、会を盛り上げている。



ひら い 井 とし え 平井敏江氏

沼田市俳句会

平成十七年に「沼田市俳句

会」に入会し、平成二十五年からは、事務局や会計を務めた。さらに、令和元年度からは副会長として俳句会の充実発展に尽力し、大きな功績を挙げた。また、後進の指導や俳句会の選者として活躍するなど、利根沼田地域での俳句の普及・発展にも寄与している。俳壇での評価は高く、俳誌「氷室」コンクールやNTT全国俳句大会で第一位を獲得している。



みなみ てる お 南輝雄氏

白沢支部生枝獅子舞保存会

昭和五十五年生枝獅子舞が復活した当初から保存会に入会し、現在まで永きにわたり伝統芸能の継承と発展に貢献した。平成十八年のドイツフュッセン市姉妹都市文化交流事業では、獅子舞を公演し、海外でも日本の伝統文化の魅力を伝えた。また、後継者の育成にも尽力している。令和四年度からは白沢支部副支部長として地域の文化振興にも献身的に取り組んでいる。

第七十回 沼田市文化祭

沼田市文化祭は、十一月三日五日を中心に開催されました。先行して十月二十七日から「利根沼田菊花大会」、十月二十九日に「邦楽舞踊発表会」、十一月三日に「市民音楽祭」が開催され、秋を彩る見事な菊花、日頃の鍛錬が光るステージ発表を楽しむことができました。

オープニングセレモニーは十一月三日にウエルプラザ（沼田市保健福祉センター）で行われました。谷間のゆりフラシスターズの皆さんがご当地ソングも取り入れた華やかなダンスを披露してくれました。今年度は久しぶりに参加する団体も加わり、二十九団体の参加で行われました。また、展示部門等の主催場がウエルプラザ、舞台部門の主会場が文化会館で行われました。

は茶席が設けられました。三階では、和室で茶席・五日には香席も開催されました。

さらに、俳句、短歌、川柳、絵手紙、自然を愛する会の展示や将棋体験、四階では書道、美術の展示がありました。

舞台部門では、四日に、上州沼田天狗の里面友会、繭の絆、谷間のゆりフラシスターズ、沼田つくしの会、沼田祇園囃子保存会連合会、沼須人形芝居あけぼの座の発表がありました。

五日には、大洞流沼田吟詠会、ふるさとの心をうたう会、沼田カラオケ連合会の発表があり、制約もなく、気持ちよく発表する出演者の姿に引き込まれ、感銘を受けたという声も聞かれました。

各自が地道に研鑽を重ねてきた成果を来場者に披露することができ、素晴らしい文化祭になりました。



第67回 沼田市民音楽祭



第95回 邦楽舞踊発表会



オープニングセレモニーアトラクション「谷間のゆりフラシスターズ」



ウエルプラザ



ウエルプラザ



利根沼田文化会館大ホール



沼田公園



ウエルプラザ



ウエルプラザ

◆白沢支部

五類への移行とはいえ未だ収束を見ないコロナ感染症。不安を抱えながらですが、本年は六月に県立自然史博物館・楽山園等の研修旅行を再開できました。十一月には第五十三回文化祭も、例年どおり白沢小・中学校や保育園等が参加し、多くの来場者を迎え開催できました。

特筆すべき事業として、市教育委員会より当支部が指名を受けて、沼田市三大文学賞の一つ「ふるさと文学賞」の主管団体として、本年、第二十回の節目から

運営に携わることになりました。

そして、本年度より「沼田市白沢町文化功労賞」を創設し、毎年三月に開催されている「白沢町芸能祭」の席上で、広く町民等多数の前で表彰式を行う予定です。

子供達には、地域を愛する心や文学に目覚め・考える力を養い、表現力を磨き・文章として書く事の大切さを学ぶこと。

また、私たち自身の文化（生き様）を一人一人が自覚し、認め合う心の基に、これらを誉めて育てる実践の場と考えています。



児童作品



作品展示



プチカフェ



作品展示



マクラメ編み体験



作品展示

◆利根支部

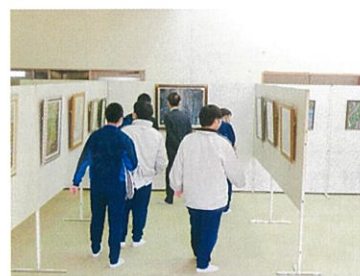
利根支部では「全国ふきわれ俳句大会」「利根町文化祭」「利根町芸能祭」を支部の三大事業として実施しています。

沼田市の三大文学賞として文化振興に取り組んでいる「全国ふきわれ俳句大会」は、今年で三十三回目となり、一般の部が五百五十二句、小学生・中学生の部が五千五百四十四句、合わせて六千九十六句の応募がありました。

また、十一月二日三日に利根町文化祭が開催され、加盟団体・児童生徒等の作品展示や体験教室で盛況でした。



体験教室



文化協会加盟団体の作品展示



児童生徒の作品展示



児童生徒の作品展示

第三十三回全国ふきわれ俳句大会
特選
凍て拒み凍てを拒みて大瀑布

讓尾三枝子



特別賞（沼田市文化協会賞）
流落ちて新しき風生れけり

井浦 和郎



沼田市文化協会加盟団体一覧

部会名	団体名	代表者名
美術部会	利根沼田美術協会	長田 清
書道部会	沼田書道協会	小池 龍実
音楽部会	沼田市音楽協会	伊藤 重雄
	沼田カラオケ連合会	小林 定雄
	ふるさとの心をうたう会	高倉 榮
舞踊部会	沼田つくしの会	山田 和子
	上州沼田天狗の里面友会	田島 護
	繭の絆	酒井 美幸
古典部会	谷間のゆりフラシスターズ	石原 久美
	沼田祇園囃子保存会連合会	高羽 伸夫
邦楽部会	沼須人形芝居あけぼの座	金井 竹徳
	沼田市邦楽協会	岡嶋 稜子
茶道部会	大洞流沼田吟詠会	小林 映子
	沼田茶道会	桑原 久男
華道部会	利根沼田華道会	牧野アサ子
香道部会	沼田香道会	長澤久美子
文芸部会	沼田市俳句会	伊藤 知幸
	利根沼田短歌会	田島智恵子
	沼田読み聞かせの会	田村 恵子
盆栽部会	沼田盆栽愛好会	石井 光治
	利根沼田菊花会	生方 忠一
	沼田盆苦楽会	高山 良雄
将棋部会	日本将棋連盟沼田支部	岡田 好正
手芸部会	絵手紙クラブ(夢の会)	霜垣ユミ子
写真部会	沼田写真文化連盟	原 明弘
歴史部会	利根沼田歴史散歩の会	金井 竹徳

白 沢 支 部	池田 進一
利 根 支 部	室井 菊治

監 顧 書 書 事 事 副 会
 " " " 記 務 務 " " " " 会
 査 問 記 長 長 長 長 長

堀小長櫛桜石小加伊伊池伊岡岡金
 江林田瀨井北野藤藤藤田藤田嶋井
 百 由 光紀玲利水重知進重好稜竹
 合定 清彦子子明絵雄幸一雄正子徳
 子雄

(兼務)

書 書 顧 委 委
 " 記 " " " " " " " 員 員
 記 長 問 員 長

桜石小金山石桑山加伊池岡岡伊
 井北野井原原田藤藤藤田田嶋藤
 由 紀玲利竹久久英水知進好稜重
 子子明徳美男子絵幸一正子雄

令和5年度本部役員

編集委員

編集後記

文化協会の機関誌である「ききょう」は平成二十六年まで「沼田市文化協会だより」として各戸回覧で市民の皆様へ文化協会の活動を報告してきましたが、平成二十七年から「沼田市文化協会だよりききょう」に改名して内容を充実し、会員に配布してきました。そのため一般市民の皆様には活動報告ができない状態となっていました。

令和五年からは「ききょう」のダイジェスト版を発行して、各戸回覧を復活させていただくことにしました。

コロナウィルスの影響がようやく治まってきた中、今年で第七十回を迎えた沼田市文化祭には多くの団体の参加をいた

だき盛大に開催することができました。また、それぞれの団体が独自に発表の機会を設け、後継者の育成や沼田市の文化の発展・向上に寄与していただきました。この機関誌は文化協会に所属する団体の一年間の活動を要約したものです。各団体共に高齢化や会員不足の問題を抱えています。多くの皆さんがこの機関誌を読んで興味のある団体に参加し、趣味を持って楽しい人生を送っていただけたら幸いです。

投稿してくださった会員や編集委員他、たくさんの方のご協力に感謝いたします。

(編集委員長 伊藤 重雄)